

WORDPRESSの

セキュリティ状況

2011-6-25 池田 百合子



自己紹介

* WordPress プラグイン作者

- Ktai Style

- Ktai Entry

* 2010年OSS奨励賞受賞

* 旅行が好き

* <http://www.yuriko.net/>

* [@lilyfanjp](#)



パスワード強制リセット

* WordPress.org の全アカウントをパスワード強制変更

<http://ja.wordpress.org/2011/06/22/passwords-reset/>

- AddThis, WPtouch, W3 Total Cache プラグインに不正
コード混入

* Contact Form 7 も偽プラグイン作成事件があった

<http://wordpress.org/support/topic/contact-form-7-version-732-plugin-is-malicious>

WordPress 動作環境

* 近日リリース予定の WordPress 3.2 からレガシーフリー

- PHP 5.2+

- MySQL 5.0.15+

文字コード

* UTF-8 を前提

* マルチサイトでは UTF-8 に決め打ち

文字コード設定

* mbstring があれば `mb_internal_encoding()` を実行

(wp-includes/load.php:511)

* `mb_check_encoding()` は未使用

DB 文字コード設定

* `mysql_set_charset()` があれば使う

(wp-includes/wp-db.php:541)

* なければ `SET NAMES utf8 COLLATE utf_general_ci`

DB 呼び出し

* プリペアード構文 `$wpdb->prepare()`

(wp-includes/wp-load.php:876)

- 文字列は %s

- 数値は %d

* 実体は `vsprintf()`

- `$mysqli->prepare()` を使っていない

SQLインジェクション対策

* WordPress 起動時、以下に addslashes()

(wp-includes/load.php:524 function wp_magic_quotes())

- \$_GET
- \$_POST
- \$_COOKIE
- \$_SERVER

* \$_POST 等を使うときは stripslashes() が必要

XSS 対策

- * テンプレートタグ `esc_html()`, `esc_attr()`, `esc_js()` など
- * テーマやプラグインが適切に使う必要あり
- * 詳細は Codex の「Data Validation」参照

http://wpdocs.sourceforge.jp/Data_Validation

CSRF 対策

* wp_nonce というトークンで対策

- 24時間だけ有効

- ログアウトにもトークン要求

- 管理パネルを増やすテーマ・プラグインが使っていないケースあり

* 詳細は Codex 「WordPress Nonce」

http://codex.wordpress.org/WordPress_Nonces

ログイン管理

* クッキーで管理

* PHPのセッション機構・セッション変数を使わない

WordPress のクッキー

非SSL

認証クッキー

ログインクッキー

SSL

セキュア認証クッキー

パス

サイト閲覧
画像表示

管理URL
プラグインURL

WordPress サイト構成

* /site/example/public_html/**blog**/ にインストール

ウェブURL

<http://example.com/blog/>

管理URL

<http://example.com/blog/wp-admin/>

プラグインURL

<http://example.com/blog/wp-content/plugins/>

クッキー内容

* クッキー自体に有効期限を埋め込む

`lily%7C|287759937%7C68d78e88a2b54ec6c3c365e7dbb3249e`

ログイン名 | 有効期限 | ハッシュ

* ハッシュは以下から生成

- wp-config.php のランダム文字列
- ログイン名
- パスワードのSALT
- 有効期限

クッキーの検査

* `wp_validate_auth_cookie()` で検査

(wp-includes/pluggable.php:577)

1. `wp_parse_auth_cookie()` で分解

2. 有効期限を確認

3. ハッシュを照合

自動ログイン

* 自動ログインは有効期限を延長する実装

(wp-includes/pluggable.php:709:function wp_set_auth_cookie())

◆通常

- ブラウザを閉じるまで
- または172800 秒 (48時間)

◆ 「ログイン情報を記憶」を設定時

wp_set_auth_cookie()

```
if ( $remember ) {  
    $expiration = $expire = time() +  
        apply_filters('auth_cookie_expiration', 1209600, $user_id, $remember);  
} else {  
    $expiration = time() +  
        apply_filters('auth_cookie_expiration', 172800, $user_id, $remember);  
    $expire = 0;  
}
```

* \$expiration: クッキーに書き込む有効期限

* \$exipre: setcookie() に設定する expire

WordPress 2.3.3 以前

* クッキーは2種類

- ログイン名

- パスワードを2回 md5 したもの

*とても脆弱

まとめ

| 対象 | 評価 |
|--------------|----------------------------|
| 認証クッキー | △ |
| 文字コード | △ |
| SQL インジェクション | \$wpdb->prepare() を使えば大丈夫? |
| CSRF | OK |
| XSS | テーマ・プラグインによって脆弱 |

* 出来の悪いテーマ・プラグインがネック

利用者がとれる対策

- * 常に最新版を使う
- * 強いパスワードを設定する
- * あやしいテーマやプラグインを入れない
 - ブロガーがおすすめるものが特にやばい

やった方がいい対策

- * wp-config.php のアクセス禁止
 - DocumentRoot より上位に移動
 - http.conf や .htaccess の Files ディレクティブで Deny
- * /wp-admin/ の IP アドレス制限
- * ログイン失敗時の一定時間ロックアウト

効果がない・低い対策

* バージョン隠し

➡ WordPress の挙動でバージョンはバレる

* admin ユーザーの名前変更

➡ /author/ アーカイブで admin ユーザーの推測可能

* テーブル接頭辞を wp_ 以外に変更

スライド配付

* <http://www.yuriko.net/tag/slides/>

で配付予定